

連合エコライフ
「ピークカットアクション 2022 夏」

No	分野	対策
継続取り組み項目（●は、自宅等でのテレワークにおいても心がけたい項目）		
1 ●	OA機器	・省エネモードを設定し、未使用時には電源をこまめに切る。
2		・プリンター等の共有機器の使用台数を必要最低限に。
3 ●		・仕事おわりには共有機器の主電源を切って終了。できればテーブルタップの電源オフ。
4 ●	空調暑さ対策	・屋内、屋外等の職場環境に応じた服装の調整。クールビズの実践を。
5 ●		・適度な換気に適度な温度と湿度。扉やカーテン・ブラインドの使用、扇風機の活用で空調の効率化を。
6 ●		・エアコンのフィルターなど機器のこまめな清掃で空気をきれいに。
7		・「熱中症警戒アラート」(※)が出たら、屋外で人との距離を2メートル以上確保できる場合は、無理せずマスクは外して熱中症を防ぐ。
8		・こまめに水分・塩分を補給して、体内温度を上げないように。
9 ●	照明明るさ	・昼休みや未使用時の事務所・会議室・トイレなどの、こまめな消灯を。
10		・LED電球への買い換えや、可能な範囲で電球の数の間引きを。
11 ●		・あかりの量は調整し、目に負担をかけないように。
12 ●	冷蔵庫 (自動販売機)	・温度設定を控えめに（強にしない）。
13 ●		・扉の余分な開閉をせず、開閉時間も短く。
14 ●	トイレ	・温水洗浄便座は、使用や温度設定を控えめに。
15 ●		・流水洗浄時と使用後は、便座のふたを閉めて。
16	フロア間の移動	・階段の利用を推奨し、エレベーターやエスカレーターの使用を最低限に。

※ 「熱中症警戒アラート」

「気温」「湿度」「輻射熱」を取り入れた指標(「暑さ指数」)を用いて、危険な暑さが予想される場合に、「暑さ」への気づきを促し、熱中症への警戒を呼びかけるために政府が発する警報。2021年から全国で実施。